

2024年度 第8回理事会議事録（1月）

日 時 : 2025年1月15日（水）19：00～
場 所 : ナースプラザ福岡 3F 303研修室
会場出席者 : 大久保、倉重、池上、生田、緒方、森、佐藤、酒本、木村、石川、加藤、田代、稲子、大井、野田、浦園、樋口、多田、松本、大串、吉田、西浦、小山、外山、高木、金子
欠席者 : 大場

司会 緒方総務局長、大久保会長

◆会長あいさつ（大久保会長）

あけましておめでとうございます。医療団体協議会新年懇親会はお疲れ様でした。本日も議題が沢山ありますので、活発なご意見をよろしく願います。

【議 題】

1. 第38回医療技術者セミナー（緒方総務局長）

3/1（土）開催。出席者・実務委員の選出について。

実務（湯茶係）は田代部長に依頼する。その他に、誘導・マイク係1名、アンケート集計係に数名の参加をお願いする。後日「調整さん」で出欠を調整する。

2. 福臨技ニューリーダー研修会について（多田副部長）

参加者は20名。来週案内を配布する。

3. 健康21世紀福岡県大会と全国「検査と健康展」の開催について（大久保会長）

来年度は筑後で同時開催にする。開催日の詳細に関しては、後日大久保が21世紀会議に出席予定であり、日程を改めてお知らせする。全国「検査と健康展」と県学会が同年同地区での担当になったときは、「検査と健康展」の担当地区を変更することを確認した。

4. 第34回福岡県医学検査学会について（大久保会長）

千葉しのぶ先生（鹿児島/霧島、食育）の文化講演（60分）の追加を検討したい。シンポジウムを短めに行う事を検討する。九州学会での講演料は3万円。宿泊については演者と調整する。

学会事務局の人事について、山口知彦氏（九大）を追加する。

5. 来年度予算について（田代部長、石川部長）

別紙参照。審議は以下の2点がある。①会誌の発行②北九州臨床検査ゼミナール

① 会誌発行业務計画案について

『会誌ふくおか』の発行について、現在、会誌発行等で全部含めて1年間に375万円が経費として掛かっている。このままだと50万円程度赤字になる。『会誌をふくおか』をPDF化する計画を進めたい。

LINE公式アカウントについて：情報発信の手軽さを考慮すると、LINEを使用した方が良いのではないかと思われる。LINEからHPに飛べるようにする形を考えている。長崎県ではLINEを使っている実績があるが登録者数は10%程度と少ない。LINEを開始するのであれば、広報情報が管理する方向で進めていく。検討の余地があり今後継続して検討していく。

HPの充実について：ダウンロードの際のパスワードを検討する。単一PASSや個別PASS、PASSなしで費用が大きく変わるし、運用も大きく違う。PASSを使用するかは、もう少し検討を行う。まずはイメージを作成することをユアシスさんに確認してみる。少なくとも来年度の途中から順次PDF化へ変更していくことは決定した。

② 北九州臨床検査ゼミナールについては事項を参照。

6. 北九州臨床検査ゼミナールについて（大井地区長）

北九州臨床検査ゼミナールのこれまでの経緯について説明を受けた。

一般市民に向けて、臨床検査・臨床検査技師を知ってもらおうという活動で第46回と歴史のある北九州地区事業である。今現在、会場の都合上、八幡地区の高齢者向けという感じですが。もっと幅広い世代に知ってもらうには、もう少しオープンな場所での開催が必要と考えます。予算については、来年度は約30万程度を考えているが（急患部会から20万円毎年寄付がある）。福臨技からの援助をお願いしたい。

福臨技の公益事業は、検査と健康展、健康21世紀福岡県大会以外は、福岡市で開催され、福岡市民が対象となっている。福岡市以外の方が対象となった公益事業があっても良い。

理事会での要望

実施内容について

来場者を対象に健康チェックを行う内容であるが、臨床検査に関する正しい知識の普及・啓発、臨床検査技師の未来に繋がる内容等、健康チェックを行う内容ではない、実施内容の検討もお願いしたい。

その後、『会誌ふくおか』のPDF化を進めており、予算削減を実施し、その財源を元に、新たにホームページに構築を進める予定。予算員会で検討する。

他の地区からの公益事業案があれば予算委員会で検討する。

7. 各事業部報告

8. 各地区報告

9. その他

7. 各事業部報告

●管理・運営（森部長）

◇発送文書／施設使用願い（純真学園大学、タスク前日準備）、施設使用願い（純真学園大学、2/15タスク）、1月理事会（第5回）開催のお知らせ、令和6年度福臨技リーダー研修会講演依頼および講師派遣依頼について、プール血清作製費請求について

◇2024年度会費納入数／3,506名（新入会：147名、再入会：11名）12月末現在。

2024年度運営資金納入者／172名（新：147名、転：25名）12月末現在。

地区別集計（新入転入会合計数）福岡：74名、北九州：45名、筑後：39名、筑豊：14名

●財務管理（田代部長）

11, 12月会計報告。2025年度予算委員会の報告。2025年度第2回予算委員会を1月下旬開催予定。

●学術事業（佐藤部長）

【各地区部門研修会】

4月 8回（前年度 6回）
5月 9回（前年度 12回）
6月 14回（前年度 13回）
7月 18回（前年度 24回）
8月 11回（前年度 10回）
9月 20回（前年度 19回）
10月 15回（前年度 15回）
11月 16回（前年度 15回）
12月 12回（前年度 12回）
1月 7回（前年度 16回）
2月 2回（前年度 14回）

【県部門研修会】

生物化学分析部門 7月20日（土）実施済（日臨技助成）
臨床微生物部門 2月15日（土）日臨技助成
臨床血液部門 1月～2月
臨床一般部門 1月25日（土）日臨技助成
病理細胞部門 次年度
総合管理部門 2月8日（土）日臨技助成
臨床生理部門 未定
輸血細胞治療部門 未定
染色体遺伝子部門 2月20日（木）

【各地区日臨技生涯教育研修会助成金（日臨技助成）対象研修会】

福岡地区

北九州地区 11月30日（輸血・遺伝子合同研修会）、1月25日（新春講演会）、
2月8日（検査総合/臨床生理部門合同研修会）、2月15日（学術発表会）

筑後地区 4月18日（前期講演会）、10月9日（中期講演会）、12月7日（後期講演会）

筑豊地区 1月18日（第10回 筑豊臨床検査発表会）

【第74回日本医学検査学会一般演題座長推薦】

チーム医療：牟田誠矢技師（久留米大学病院）

遺伝子、染色体：澁田 樹技師（国際医療福祉大学）

一般：尾上由美技師（白十字病院）

管理運営：松本佳隆技師（福岡徳洲会病院）

微生物：川上洋子技師（産業医科大学病院）

病理：立石一暉技師（田川市立病院）

臨床化学：比嘉幸枝技師（産業医科大学病院）

教育：加藤康男技師（済生会二日市病院）

計 8名

【2024年度学術奨励基金演題応募状況】（学術資料1）

- ・岡本拓磨技師（産業医科大学病院）
「抱合型ビリルビン特異的化学的酸化法開発に関する検討」
- ・向窪七海技師（九州大学病院）
「C-MS/MSを用いたDOAC濃度測定と凝固制御因子活性の解析によるDOAC吸着剤の有用性検証」

●精度管理事業（酒本部長）

◇血液センターへ譲渡血の回収

2025年2月23日（日）担当：野口、篠原、権藤

◇福岡県月例サーベイ解析委員の活動費について

来年度から開始する月例サーベイは、毎月の目標値・目標範囲の設定やデータ解析の作業が発生するため、活動費を福臨技から支払うことを検討した。一人あたり、年間5000円程度を考えている（給与扱いにするのか、財務から会計士へ確認する）。6人なので3万円の支出が承認された。

●広報・情報管理（石川部長）

◆発送作業完了：なし

◆発送作業予定：なし

◆HP更新作業完了：タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会案内、第101回ICD関門地域感染症研究会抗菌薬適正使用セミナー、第9回臨床検査研修会（福岡県病院協会）開催案内

◆今後のスケジュール

・会誌ふくおか3号

原稿依頼済、原稿〆切は1月31日、発送は3月24日～27日のいずれかで予定。

・Google Workspace Business Standard：

アクセス登録が未登録の方は、Gmailアドレスを石川まで通知もらえば、登録実施する。

◆2025年度広報・情報管理部予算について

会誌ふくおか等のPDF移行、LINE公式アカウントの可否、事業案にかかる予算の審議を理事の皆様へお願いする。（前項を参照）

●企画運営（木村部長）

2/15 第19回タスクシフト講習会。福臨技の受講修了者は1000人を超えたが、伸びがゆるい。

●公益事業（加藤部長）

福岡県医師会「2月健康づくりセミナー」Youtube配信。

「糖尿病の検査」加藤部長が担当。

8. 各地区報告

●福岡地区（稲子地区長）

【開催連絡】

1. 2024年全国検査と健康展開催（11/17（日））

※添付資料1参照

開催時時間：10:00～15:00（14:30受付終了）

来場者：244名

部門詳細：生化学：115名、生理：85名、条理43名、一般：67名、血液：70名

微生物：130名、事務局63名

開催費用：521,657円（最終の計上項目について三役と財務部長で確認中）

予算オーバーの原因は、福臨技ベストのクリーニング料金が2万円超と、活動費を余計に支出したこと。活動費を見直すことで予算内に収まることから、再精算することにした。

2. 福岡地区リーダー研修会参加者選出

①松岡由希子（福岡徳洲会病院）、②中村洸太（九州医療センター）、③養父淳一（株式会社シー・アール・シー）、④林田 涼（福岡大学筑紫病院）

3. 第2回地区理事会＋忘年会

開催日時：12月28日（土）19:00～、内容：第3回事務局会議内容報告。

【今後の予定】

1. 福岡県がん診療連携協議会 第2回地域連携・情報専門部会（WEB会議）

日時：1月21日（火）13:30～15:30（予定）、参加者：蒲牟田副地区長

2. 福岡地区リーダー研修会参加（2/1（土））

①松岡由希子（福岡徳洲会病院）、②中村洸太（九州医療センター）、③養父淳一（株式会社シー・アール・シー）、④林田 涼（福岡大学筑紫病院）

3. 令和6年度第2回福岡県がん診療連携協議会（WEB会議）

日時：3月4日（火）13:30～15:30（予定）、参加者：緒方総務局長

4. 第2回地区ニュース発行の件

発行日：11月24日（日）の検査と健康展終了後、2月1日福臨技HP掲載予定

5. 令和6年度福岡地区講演会・意見交換会

※添付資料2参照

日時：2025年2月15日（土）15時00分～17時00分

場所：九州中央病院・外来棟3階・講堂

内容：15時00分～16時00分：講演会、16時00分～17時00分：意見交換

【講師】：大久保文彦福臨技会長（九州大学病院 病理診断科・病理部）

【テーマ】：今行おうべき福岡県臨床衛生検査技師会の事業展開

●北九州地区（大井地区長）

【学術部門研修会】

- ・1/21（火）病理細胞部門勉強会
- ・1/28（火）生物化学分析部門勉強会

【会議・事業】

- ・1/23（木）第8回地区三役会議（美萩野臨床医学専門学校）
- ・1/25（土）新春講演会（日臨技助成研修会）と懇親会
- ・2/8（土）検査総合/臨床生理部門二部門合同研修会（日臨技助成研修会）

※県の総合管理研修会と同日のため、開催時間調整中

- ・2/15（土）学術発表会（日臨技助成研修会）※今年度より公募 7演題、現地開催のみ

※別途資料あり 臨床検査ゼミナール/検査と健康展

●筑後地区（野田地区長）

【予定】

2025年3月、筑後地区施設連絡責任者・技師長会議

●筑豊地区（浦園地区長）

①会議

○2024年12月19日、令和6年度筑豊地区役員会（第9回）開催済

- ・筑豊地区青年部主催親睦ボウリング大会について
- ・第10回筑豊臨床検査発表会について

○2025年1月16日、令和6年度筑豊地区役員会（第10回）開催予定

②筑豊地区行事

- ・2025年1月18日、第10回筑豊臨床検査発表会および新年会

③ 研修会

- ・2024年12月11日、臨床微生物部門、参加者： 名

「他施設での微生物検査体制を知ろう！～当院での微生物検査実施状況とICT活動～」

- ・2024年12月19日、臨床生理部門、参加者：14名

「超音波検査入門、計測シリーズ、心エコー編」

- ・2025年2月13日、病理細胞部門・生理部門 合同勉強会、参加者： 名

「基礎から学ぶCTの見方～腹部領域を中心に～」

9. その他

後援依頼が1件、第6回九州CVTの会が承認された。

議事録署名

_____ 印

_____ 印

_____ 印